

講義科目名称： 地域母子保健特論

授業コード： 6630301200

英文科目名称： Advanced Maternal and Child Health in Community

|                       |      |      |        |
|-----------------------|------|------|--------|
| 開講期間                  | 配当年  | 単位数  | 科目必選区分 |
| 後期                    | 1 学年 | 2 単位 | 助産師必修  |
| 担当教員                  |      |      |        |
| ◎常盤洋子 高林知佳子 野口裕子 高舘陽子 |      |      |        |
| 添付ファイル                |      |      |        |

|      |  |
|------|--|
| 授業種類 | <p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ①常盤 洋子 高林 知佳子</p> <p>【所属】 新潟県立看護大学 同上</p> <p>【氏名】 野口 裕子 高舘 陽子</p> <p>【所属】 新潟県立看護大学 新潟県助産師会</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> |
|------|--|

|      |   |
|------|---|
| 到達目標 | <p>1. 地域母子保健の概念と意義を述べることができる。</p> <p>2. 地域母子保健の現状と動向の理解し、地域における母子支援・政策的課題について考えを述べるができる。</p> <p>3. 地域母子支援を展開していくためのヘルスプロモーション理論について述べるができる。</p> <p>4. 地域における母子支援を展開するための地域診断の必要性和過程を述べることができる。</p> <p>5. 子育て世代包括支援における助産師の役割を述べるができる。</p> |
|------|---|

|      |  |
|------|--|
| 授業概要 | <p>地域母子保健の概念と意義、地域母子保健の現状と動向の理解を基盤とし、地域における母子への支援や政策的課題を研究的視点から考察する。また、周産期におけるメンタルヘルス等、地域における母子支援を展開していくための理論、地域診断に必要な知識・技術を学修し、ヘルスプロモーションに基づく効果的な母子保健事業の計画・実施・評価について理解する。多職種と連携・協働しながら母子の暮らしを見据えて子育て世代を包括的に支援するために必要な理論や方法を理解し、助産師のリーダーシップ発揮について探求する。</p> |
|------|--|

|      |   |
|------|---|
| 授業計画 | <p>1 授業内容<br/>授業形態：講義<br/>学習課題：地域母子保健の概念と意義<br/>学習内容：地域母子保健の概念と意義<br/>備考：常盤</p> <p>2 授業内容<br/>授業形態：講義、ディスカッション<br/>学習課題：母子保健の現状と動向<br/>学習内容：母子保健の現状と動向<br/>備考：常盤</p> <p>3 授業内容<br/>授業形態：講義、ディスカッション<br/>学習課題：母子保健の現状と動向からとらえる母子支援の課題<br/>学習内容：母子保健の現状と動向からとらえる母子支援の課題<br/>備考：常盤</p> <p>4 授業内容<br/>授業形態：講義、ディスカッション<br/>学習課題：母子保健の現状と動向からとらえる地域における母子支援・政策的課題<br/>学習内容：母子保健の現状と動向からとらえる地域における母子支援・政策的課題<br/>備考：常盤</p> <p>5 授業内容<br/>授業形態：講義、ディスカッション<br/>学習課題：主な母子保健制度と関連法規<br/>学習内容：主な母子保健制度と関連法規<br/>備考：常盤</p> <p>6 授業内容<br/>授業形態：講義、ディスカッション<br/>学習課題：主な母子保健施策<br/>学習内容：主な母子保健施策<br/>備考：常盤</p> <p>7 授業内容<br/>授業形態：講義、ディスカッション<br/>学習課題：母子保健計画・事業への参画（関係機関・関係職種との連携）<br/>学習内容：母子保健計画・事業への参画（関係機関・関係職種との連携）<br/>備考：常盤</p> <p>8 授業内容</p> |
|------|---|

|                 |   |
|-----------------|---|
|                 | <p>9 授業形態：講義、ディスカッション<br/> 学習課題：母子保健計画・事業への参画（関係機関・関係職種との連携における助産師の役割）<br/> 学習内容：母子保健計画・事業への参画（関係機関・関係職種との連携における助産師の役割）<br/> 備考：常盤</p> <p>10 授業内容<br/> 授業形態：講義、ディスカッション<br/> 学習課題：地域母子支援の展開とヘルスプロモーション理論<br/> 学習内容：地域母子支援の展開とヘルスプロモーション理論<br/> 備考：常盤</p> <p>11 授業内容<br/> 授業形態：講義、ディスカッション<br/> 学習課題：ヘルスプロモーション理論を活用した地域母子支援の展開<br/> 学習内容：ヘルスプロモーション理論を活用した地域母子支援の展開<br/> 備考：常盤</p> <p>12 授業内容<br/> 授業形態：講義<br/> 学習課題：地域母子保健に関わる地域診断の概要<br/> 学習内容：地域母子保健に関わる地域診断の概要<br/> 備考：高林</p> <p>13-14 授業内容<br/> 授業形態：講義<br/> 学習課題：新潟県の地域母子保健活動における助産師の実践<br/> 学習内容：新潟県の地域母子保健活動における助産師の実践<br/> 備考：高舘</p> <p>15 授業内容<br/> 授業形態：講義、ディスカッション<br/> 学習課題：子育て世代包括支援における助産師の役割<br/> 学習内容：子育て世代包括支援における助産師の役割<br/> 備考：常盤</p> |
| 事前・事後学習         | 地域母子保健に関わる地域の情報を収集し、母子の暮らしにおける母子支援の意義について思いや考えをメモしておく。授業で学んだ知識を地域母子保健活動にどう活用するか考えを言語化・文章化する。  |
| 評価方法、評価基準       | 筆記試験60%、プレゼンテーションとディスカッションへの参加度20%、レポート課題20%<br>レポート課題：子育て世代包括支援における助産師の役割  |
| テキスト            | 我部山キヨ子（編）：地域母子保健・国際母子保健，医学書院，2023.  |
| 参考図書・資料等        | 国民衛生の動向 2023/2024（第70巻第9号），一般社団法人厚生労働統計協会.<br>母子保健の主なる統計（令和4年刊行），母子衛生研究会.<br>最新公衆衛生看護学2022 各論1・2（日本看護協会出版会）<br>標準保健師講座 公衆衛生看護学概論第6版（医学書院）   |
| 受講、課題、資料配布等のルール | プレゼン資料は授業参加者に事前に配布してください。   |
| 教員からのメッセージ      | 暮らしの中にある母子の健康課題や母子支援について関心をもって観察したり情報を収集してください。   |
| オフィスアワー         | 在室時は可能な限り対応します。事前にメール等で日程を調整してください。   |